

木村忠三 県政報告

OHDO

(王道)

2013.July

増刊号 平成 25 年 7 月 吉日

事務所(編集局)

山形県米沢市大町一丁目二番九号

TEL (0238)24-8860 FAX (0238)24-8856

発行者 木村忠三



吉村県政を支える 木村忠三山形県議

吉村県政2期目もキーマンとなり リーダーシップを期待される木村忠三県議



山形県議会議員
木村忠三

我が山形県は、三年続きの大雪に見舞われましたが、無事に新しい年を迎え、はや半年が過ぎました。

東日本大震災の発生から二年半が経過しようとしていますが未だ、9000人を超える方々が本県に避難を余儀なくされている状況であります。

被災地が復興、復旧するまでには、まだまだ時間が掛かる状態ではありますが、そのような折に国政では安倍新政権が誕生し、山形県においては吉村県政二期目がスタートを切りました。

アベノミクス効果による経済浮上、TPP交渉参加など一部では期待感もあり、また不安感もある状況ではあります。が、我が山形県においては、いかなる状況下であっても私は、「県民の命と財産を守る」、「地域の活性化」、そして「県益を上げる」、すなわち「民衆のための政治を行う」。これが吉村県政二期目に与えられた使命ではないかと考えております。私は、本県の更なる発展を

願い、吉村県政を支えながら、特に「農林水産業の再生」、「教育立県日本一」としての、「山形県の確立」、そして景気、雇用対策を柱に、様々な質疑提言を行ってまいりました。

それは、日本の食を支える食料供給県山形の確立、有機エレクトロニクス関連産業の充実や支援の強化等につながり、また、米沢におきましては支援者の皆様方の声を聴きながら、更に政策等に血を通わせ県政発展、わが故郷米沢市の再生に結びつけていきたいと考えているところでありました。

今、この日本を見てみますと、大都市一極集中のかたちが見受けられる様な気が致します。一方では、首都直下型地震が首都東京を襲う可能性も高い確率で起こると予測している科学者もいるようであります。

数々の大都市に集中した経済機能、生産機能、人口といった諸要素を地方に分散化させる必要があるのではないかと、私は先の大震災を経て感じてきたのであります。

そこで、クローズアップされるのが山形県であり、日本の国を支えるのが地方、山形の役目だという理念を、今後、県政の場で訴えて参りたいと思っております。

皆様の更なるご指導とご鞭撻を重ねてお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

員の視点とは？

目の抱負を語る



対談・・吉村美栄子知事VS木村忠三県会議員

米沢栄養大学学長に医学博士

木村.. 吉村美栄子知事の二期目当選、誠におめでとうございます。

吉村.. ありがとうございます。木村県議にも大変ご苦勞をおかけしました。無投票当選でしたが、いよいよ山形県知事として二期目となりました。

木村.. 早速ですが、この山形県議会三月定例で平成二十五年事業予算が決定しました。この中で私たちの要望を数々実現させていただきありがとうございます。特に米沢女子短期大学を四年制大学にしての「米沢栄養大学」については来年四月開学を目指して、校舎建築が進んでいます。

吉村.. 私が初めての立候補の時に米沢市や関係団体からこの四年制化は強く要望されてマニフェストにも入れました。教育は人創りなので当然のことです。

木村.. この四月から鈴木道子先生を副学長兼開学準備室長として招聘いただきました。

吉村.. 鈴木先生は北海道大学医学部出身で医学博士です。学長になって頂く予定です。これからは食の安全やバイオ食品などを医学的にも関連性をもっていく時代にきています。それを考えての人事です。

木村.. 米沢市民の長年の願いがかなうことになり感謝しています。

道路整備で工業生産出荷高に寄与したい

木村.. 十二月に開通した長手バイパスにつながる「米沢高島羽黒川橋四車線化」も平成二十九年度完成に向けて建設工事が決まりました。

吉村.. あの十三号線から上郷を通って米沢工業高校や八幡原工業団地に向かう道路です。朝夕とすごい混雑ですものね。

木村.. 四車線化になると東北中央道のインターチェンジにつながり、渋滞もなくなると思います。

吉村.. 工業生産高を上げるためにも大事な基幹道路になることは間違いなし。また、災害時にはこれらの四車線化と東北中央道や国道とのリンクが大きく活用されることにも考えて実現に急ぎました。

オフィシャルカティア



道路整備が進み、県内の高速道路網も整備が期待されている。



「米沢栄養大学」の校舎建築が急ピッチで進んでいる。



木村忠三県会議

吉村知事二期

をエコ生産基地に

木村.. 吉村知事には有機E1を中心としたオフィシャルカディア工業団地への投資による雇用創出と工業生産出荷高の回復を狙っておられるわけですね。

吉村.. やはり、置賜の中核都市としての米沢の役割は、豊富な自然と利用した二十一世紀のエコ生産基地ですよ。そして、世界にむけて提案できるエコロジー産業の源にふさわしい米沢にしたいものですね。



南部地区に必要な道路整備

木村.. この間、「万世橋成島線」の米沢市城南郵便局の東側の歩道整備も実現したことを喜んでいますが、万世橋成島線の歩道設置を含めた建設も地域住民の願いであります。ぜひともこの南部地区、米沢市の悲願をかなえていただきたい。

吉村.. 木村県議からも何度も要望が出されていますし、住民の安全と自動車等の渋滞をなくすよう万世橋成島線の道路整備を進めていきたいと思っています。

危機管理の専任化で安心・安全な社会づくり

木村.. 吉村知事には東日本大震災以来、災害ボランティアからの要請や政策提案にも積極的に耳を傾けて頂き、特に被災地からの避難者に対してもあたたかい対策をとっていただき感謝しています。

吉村.. 木村県議から強い要請があった「危機管理課」の強化については「危機管理監」を専任させました。また、「復興・避難者支援室」として独立させて、もっと長期的な視点に立った避難者に対するケアを行うようにしました。

木村.. 山形県にはまだ九千人もの避難者が住まわれています。その中で米沢では二千数百人もおり、山形県民と同じレベルの生活や教育、福祉がおくれるよう、国にも提言していかねばなりません。

吉村.. そうですね。東北は一つだし、東日本大震災を風化させてはならない。福島第一原発の収束もいつになるかわからないし、他の所も復興はこれからですもの。

木村.. 私も微力ながら復興支援活動を続けていきます。吉村知事にもさらなるご協力をお願いします。今日はありがとうございました。

対談日：平成二十五年三月二十一日



米沢市城南郵便局の東側の歩道整備も実現した。



オフィシャルカディアに出来た「有機エレクトロニクスイノベーションセンター (INOEL)」は先端技術の実証、応用への橋渡しを行うセンターとして今年の4月にオープンした。

忠三フォトギャラリー

木村忠三県議、宮城県東松島市にて復興支援チャリティプロレスを企画！ (2012年7月12日)



東松島市、新日本プロレス、ボランティア山形3者共催のイベントとなり、米沢市からも多くのボランティアが参加した。



右より、佐藤光樹 宮城県議会議員 阿部秀保 東松島市長と共に。



石狩市、天然ガス発電プラントを調査した。



つや姫デビュー3年目、東京・銀座での吉村知事のトップセールスに同行。(2012年10月)



山形デスティネーションキャンペーン(DC)プレ事業。



木村後援会の被災地バスツアーの一コマ。(宮城県女川町にて、2012年10月21日)



JR土幌線廃線利用で観光振興に取り組むNPO団体を視察。(トロッコ列車)



置賜・庄内観光交流事業の一環で運行するJR東日本の臨時列車の米沢駅での出発式。(2013年7月6日)



熊本城にて、熊本版 戦国武将隊(加藤清正公)と共に。



JRA福島競馬場で米沢物産展を実現。



熊本県長洲町のメガソーラーシステム「有明ソーラーパワー」を視察。



世界遺産樹齢2000年の屋久杉の前で新たな決意と共に山形県民の幸せを誓う。

皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい

編集後記

アベノミクスという妖怪がこの国を滅ぼそうとしていて。都会では、一部の企業がその恩恵を受けているが、私たちにその実感が全くない。どこか、生活必需品の値上げや、増税が待っている。

そんな中で、7月21日投票の参議院選挙だ。TPPや憲法改正などが争点と言われているが、私たち東北に住む人間にとっては、「震災からの復興」もつという「福島第一原発の一刻も早い収束」が最重要の課題ではなからうか。

地震国・日本で同じ様な悲劇が繰り返され、国民が絶望していく姿を見るに忍びない。こんな日本にいつからなつてしまったのだらうか。「政治は弱き者のためである」木村政治の基本を全ての政治家に伝えたい思いでいっぱいだ。

編集局一同

米沢市大町一丁目一九

木村忠三事務所

TEL 〇三八(四八八)六〇
FAX 〇三八(四八八)五六
まで